

「新秋田元気創造プラン」戦略3の推進に係る施策の提言に係るレジユメ

1 観光業の現状について

- (1) 人の流れが増えてきていると思うが状況はどうか
- (2) 観光業での人手不足などの状況はどうか

2 観光産業の持続的な成長に向けた戦略について

- (1) 季節による繁閑差の解消に向けた「冬季誘客の促進」
- (2) 生産性向上に向けた「サービスの高付加価値化」
- (3) 経営・業務の効率化に向けた「デジタル技術の活用」
- (4) 観光人材の育成・確保に向けた「若者定着・女性活躍の推進」

3 「新秋田元気創造プラン」戦略3の施策項目と重点的な取組について

※ () 書きは、資料2-1「観光文化スポーツ部 令和5年度の主な施策の概要」からの一部抜粋

(1) 目指す姿1 「何度でも訪れたくなるあきた」の創出（観光）

【方向性①】 自立した稼ぐ観光エリアの形成

- (宿泊施設におけるサービスの高付加価値化に向けた施設整備等への支援)
- (観光人材の確保に向けた経営者向けセミナー・女性従業員向けセミナーの開催)

【方向性②】 ターゲットの的確な把握と効果的な誘客プロモーションの展開

- (秋田県観光DMPのデータ収集・分析エリアの拡大) (東北観光DMPとのデータ連携)
- (「アキタファン」を活用したデジタルプロモーションの展開とターゲットの分析)
- (季節による繁閑の平準化に向けた官民一体による秋田冬旅キャンペーン(仮称)の展開)

【方向性③】 時代に変化を捉えた秋田ならではのツーリズムの推進

- (秋田ゆかりのアニメキャラクター等を活用した誘客の促進)
- (自然やアウトドア志向など多様なニーズに対応した滞在型・体験型コンテンツづくり)
- (洋上風力発電を活用した新たな観光資源の磨き上げ)

【方向性④】 旅行者の多様なニーズに応じた受入態勢の整備

【方向性⑤】 戦略的なインバウンド誘客の推進

- (欧州市場の新規開拓に当たり旅行ニーズ等の調査と受入拡大に向けたモニターツアーの実施)
- (スノーアクティビティや雪国文化を活用した冬季誘客の促進)
- (最重点市場である台湾からの直行便誘致に向けた取組の強化)

(2) 目指す姿2 「美酒・美食のあきた」の創造（食）

【方向性①】 消費者ニーズを捉えたオリジナル商品の開発と秋田の「食」のブランド化

- (酒粕を堆肥とした資源循環型の酒造りなどの時代を先取りした食の開発への支援)

【方向性②】 食品産業の振興

- (事業拡大に向けた取組等を支援する伴走コーディネーターの配置)

- (事業者間連携に向けた交流会の開催) (リーディングカンパニーを目指す事業者への支援)
- 【方向性③】多様な流通チャンネルを活用した県産食品の販売の促進
(地域商社等との連携による県産食品の輸出拡大)
(業界団体との連携による首都圏等に向けた販路拡大の取組強化)
- 【方向性④】秋田の「食」の魅力の発信と誘客への活用
(首都圏における県産食品体感イベントの開催) (麺をテーマとした周遊に向けた情報発信)

(3) 目指す姿3 文化芸術の力による魅力ある地域の創生 (文化)

- 【方向性①】あきた芸術劇場を核とした文化芸術の発信とにぎわいづくり
(藝大フィルによるミルハス開館1周年記念公演) (周辺文化施設と連携したイベント開催)
- 【方向性②】文化芸術活動の促進と次代を担う人材の確保・育成
(藝大フィルによる小中学生を対象とした質の高い音楽に触れる機会の提供や演奏技術の指導)
- 【方向性③】文化芸術を通じた交流人口・関係人口の拡大
(文化団体等が行う交流人口の拡大を図る取組への支援) (秋田国際音楽祭の開催)
(無形民俗文化財を紹介するワークショップ形式の体験型プログラムの作成・提供とイベント開催)
(わらび座を活用した東北の伝統芸能や祭りをテーマとしたノンヴァーバル(非言語型)のミュージカル公演の開催)

(4) 目指す姿4 活気あふれる「スポーツ立県あきた」の実現 (スポーツ)

- 【方向性①】ライフステージに応じた多様なスポーツ活動の促進
(ICTを活用した運動教室のウェブ配信)
- 【方向性②】スポーツ活動を通じた地域づくりと交流人口・関係人口の拡大
(スポーツイベント等の誘致を活用した観光PR) (アウェイゲームでの売り込み強化)
- 【方向性③】全国・世界で活躍できるアスリートの発掘と育成・強化
- 【方向性④】スポーツ活動を支える人材の育成と環境の整備
(運動部の地域移行を見据えた取組) (新県立体育館の整備に向けた基本計画の策定等)

(5) 目指す姿5 国内外との交流と住民の暮らしを支える交通ネットワークの構築 (交通)

- 【方向性①】幹線鉄道の整備の促進とフェリー航路の維持・拡充
(秋田新幹線新仙岩トンネル整備計画の実現に向けた取組)
- 【方向性②】航空路線の維持・拡充
(利用促進協議会へのアドバイザーの配置やOTAなどを活用した誘客促進による大館能代空港羽田線三往復運航の定着)
- 【方向性③】利便性の高い地域公共交通網の形成
(デジタル技術を活用した新たなサービス導入) (JRローカル線の維持・活性化に向けた取組)
(秋田版図柄入りナンバープレートの普及促進)
- 【方向性④】第三セクター鉄道の持続的な運行と観光利用の促進
- 【方向性⑤】高速道路等の整備